

# オオイトトンボ

兵庫県：B

*Paracercion sieboldii*

環境省：—

## 種の概要

腹長19～31mm、後翅長15～24mm程度。肩黒条はほぼ完全で、眼後紋は大きい。平地から低山地の沈水植物や浮葉植物の豊富な池沼、水田、緩やかな流れなどに生息する。成虫は4月～10月にかけて見られる。



写真提供：青木典司

## 国内分布

北海道、本州、四国、九州

## 県内分布記録

神戸市、明石市、西宮市、芦屋市、豊岡市、加古川市、赤穂市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、丹波篠山市、養父市、朝来市、淡路市、加東市、猪名川町、香美町、新温泉町

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				○

## 特記事項

既産地での個体数減少・消滅が続いている。沈水植生や浮葉植生の豊かな山裾の池に多く見られたが、植生が消失して姿を消した例が多い。植食性の外来生物の侵入後にこのような植生が消失する池が増えていて、生息基盤が弱体化している。

## 保護上の留意点

沈水・浮葉植生を保護すること。